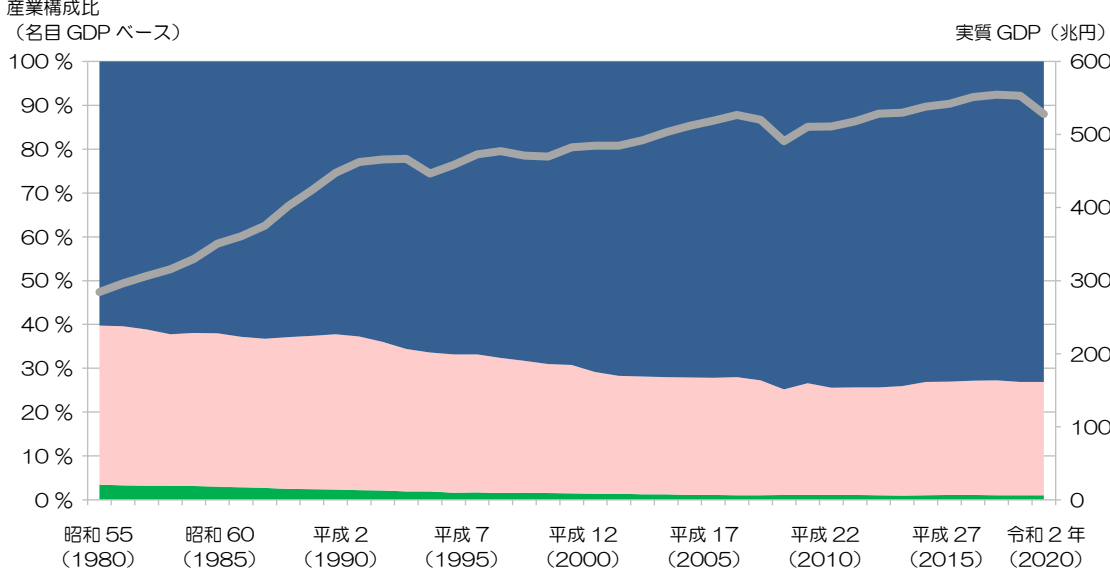
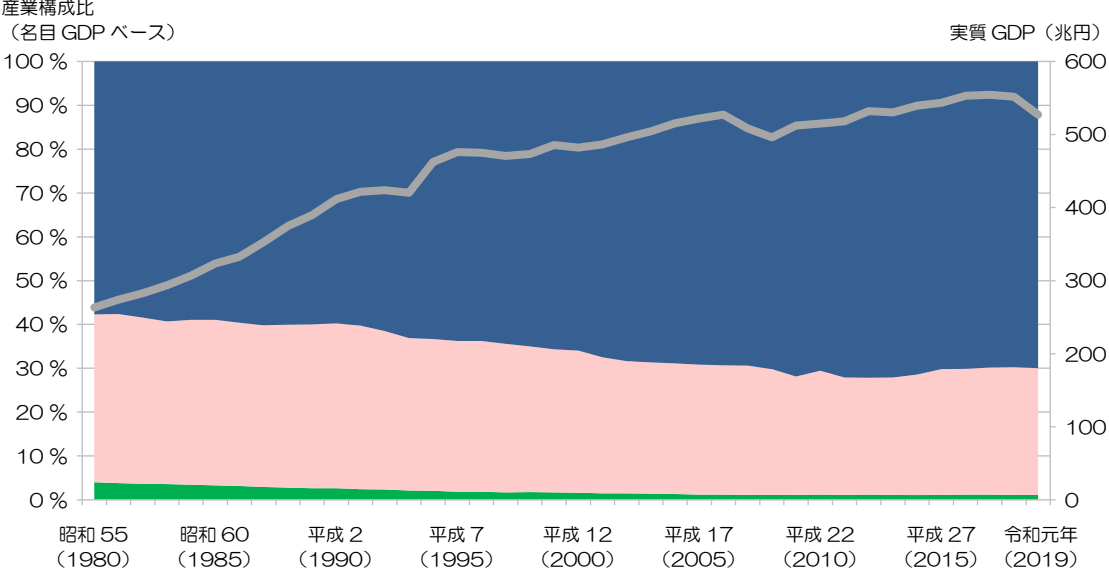


新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P.1 数値誤り修正 1. 戦略策定の背景と目的 （1）戦略策定の背景 ① 人口減少と少子高齢化の進行 宇治市の人口は減少に転じており、2015 年（平成 27 年）から 2045 年までに総人口は約 27.5%減少、高齢化率（65 歳以上の人口が占める比率）は、約 26.5%から約 41.9%へ高まる一方で、生産年齢人口率（15～64 歳の人口が占める比率）は約 60.0%から約 47.9%へ低下すると予測されています。さらに、2050 年までに総人口は約 33.0%減少、高齢化率は約 43.0%、生産年齢人口率は約 47.0%になると予測されています。総人口が減少する中で生産年齢人口率も低下するため、地域経済の担い手の減少が懸念されます（図表 1）。	1. 戦略策定の背景と目的 （1）戦略策定の背景 ① 人口減少と少子高齢化の進行 宇治市の人口は減少に転じており、2015 年（平成 27 年）から 2045 年までに総人口は約 27.5%減少、高齢化率（65 歳以上の人口が占める比率）は、約 26.5%から約 43.0%へ高まる一方で、生産年齢人口率（15～64 歳の人口が占める比率）は約 60.0%から約 47.0%へ低下すると予測されています。さらに、2050 年までに総人口は約 33.0%減少、高齢化率は約 43.0%、生産年齢人口率は約 47.0%になると予測されています。総人口が減少する中で生産年齢人口率も低下するため、地域経済の担い手の減少が懸念されます（図表 1）。
P.3 （図表 3）の修正 宇治市第 6 次総合計画の修正に連動した修正 （図表 3） 宇治市第 6 次総合計画 （令和 4 年度（2022 年度）～令和 15 年度（2033 年度）） 目指す都市像： 一人ひとりが輝き 伝統と新たな息吹を紡ぐまち・宇治 まちづくりの方向 1. 安全・安心に住み続けられるまち 2. 子育て・子育て支援が充実したまち 3. 誰もがいきいきと暮らせるまち 4. 地域経済が活発なまち 5. 伝統と歴史が輝くまち まちづくりの「土台となる取組」 1. 時代の潮流を捉えた市政運営 2. 多様な主体との連携・協働と担い手づくりの推進 3. 将来を見据えた持続可能な行政運営 重点施策 ①WITH コロナ・POST コロナ時代の安全・安心 ②みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 ③活力あふれる産業振興と未来への投資 中期計画 分野 1. 防災 河川・治水 2. 防犯 事故防止 3. 消防・救急 4. 環境保全 ごみ減量 5. 上下水道 6. 子育て環境 7. 子どもの成長・発達 8. 学校教育 9. 学校教育環境 10. 家庭・学校・地域の協働 11. 地域コミュニティ 12. 地域福祉 13. 健康・保険 14. 高齢者福祉 15. 障害者福祉 16. 学べる環境 17. スポーツ 18. 人権教育・啓発 19. 男女共同参画 20. 国際交流 平和 21. 産業 22. 農林水産業 23. 公園緑地 24. 交通 25. 市街地形成 26. 道路 27. 宇治茶 28. 文化芸術 29. 歴史 景観 文化財保存・活用 30. 観光	宇治市第 6 次総合計画 （令和 4 年度（2022 年度）～令和 15 年度（2033 年度）） 目指す都市像： 一人ひとりが輝き 伝統と新たな息吹を紡ぐまち・宇治 まちづくりの方向 安全・安心に住み続けられるまち 子育て・子育て支援が充実したまち 誰もがいきいきと暮らせるまち 地域経済が活発なまち 伝統と歴史が輝くまち まちづくりの「土台となる取組」 ・時代の潮流を捉えた市政運営 ・多様な主体との連携・協働と担い手づくりの推進 ・将来を見据えた持続可能な行政運営 重点施策 ①WITH コロナ・POST コロナ時代の安全・安心 ②みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 ③活力あふれる産業振興と未来への投資 中期計画 分野 ・防災 ・河川・治水 ・防犯 ・消防・救急 ・環境保全 ・ごみ減量 ・上下水道 ・子育て環境 ・子どもの成長・発達 ・学校教育 ・学校教育環境 ・家庭・学校・地域の協働 ・地域コミュニティ ・地域福祉 ・健康・保健 ・高齢者福祉 ・障害者福祉 ・保険・医療 ・生涯学習 ・スポーツ ・人権教育・啓発 ・男女共同参画 ・国際交流・平和 ・産業 ・農林業 ・公園緑地 ・交通 ・市街地形成 ・道路 ・宇治茶 ・文化芸術 ・歴史・景観 ・文化財保護 ・観光

新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P.5 （図表 6）データ更新による修正 （図表 6）実質 GDP と産業構成比の推移  （注）GDP 総額は実績ベース、産業構成比は名目ベース 資料：内閣府「国民経済計算」（2009 年度及び 2020 年度国民経済計算）を基に作成	（図表 6）実質 GDP と産業構成比の推移  （注）GDP 総額は実績ベース、産業構成比は名目ベース 資料：内閣府「国民経済計算」（2009 年度国民経済計算及び 1994 年 1-3 月期～2021 年 7-9 月期 1 次速報値）を基に作成

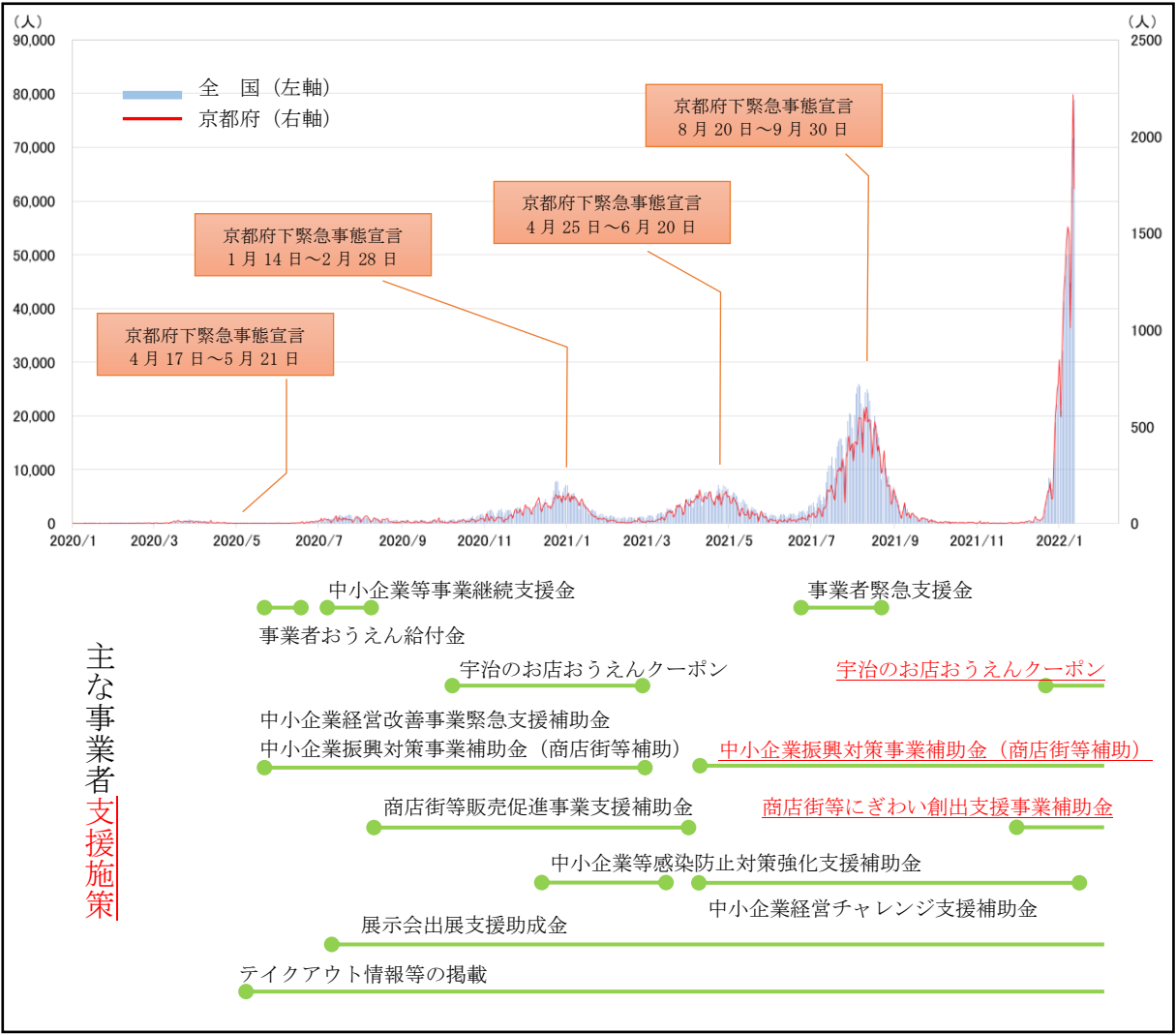
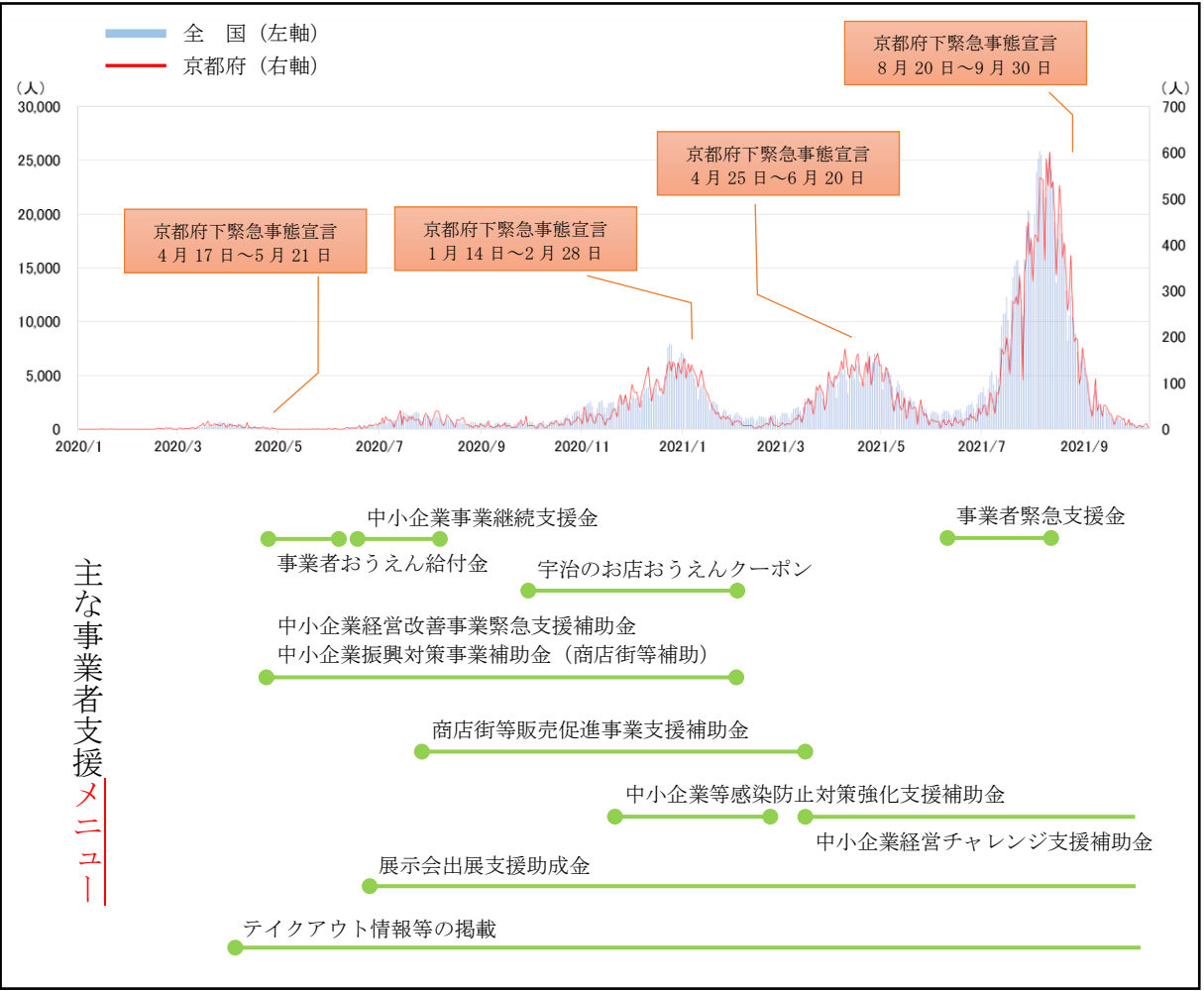
新（最終案）		旧（パブリックコメント時点）	
P.5 （図表 7） データ更新に伴う修正 <u>令和２年（2020 年）</u> の産業別構成比を見ると、卸売業や小売業、建設業の構成比が大きく、製造業の中では、<u>はん用・生産用・業務用機械、輸送用機械、食料品、化学</u>が比較的大きくなっています（図表 7）。 （図表 7） 国内総生産における産業別構成比（令和2年（2020 年）、名目 GDP ベース） （注）住宅賃貸業の割合が大きいのは、借家と持ち家の居住形態の変化が GDP 統計に影響を及ぼさないよう、持ち家に住む人は持ち家を自分に貸し付ける「住宅賃貸業」として、計算上の家賃(帰属家賃)が生産額として集計されていることによる。 資料：内閣府「<u>2020 年度国民経済計算</u>」を基に作成		<u>令和元年（2019 年）</u> の産業別構成比を見ると、卸売業や小売業、建設業の構成比が大きく、製造業の中では、<u>輸送用機械、はん用・生産用・業務用機械、食料品</u>が比較的大きくなっています（図表 7）。 （図表 7） 国内総生産における産業別構成比（令和元年度（2019 年度）、名目 GDP ベース） （注）住宅賃貸業の割合が大きいのは、借家と持ち家の居住形態の変化が GDP 統計に影響を及ぼさないよう、持ち家に住む人は持ち家を自分に貸し付ける「住宅賃貸業」として、計算上の家賃(帰属家賃)が生産額として集計されていることによる。 資料：内閣府「<u>2019 年度国民経済計算</u>」を基に作成	
P.6 文言修正 次に、就業者数の産業別構成比の変化から、日本の産業構造の変化を見ると、平成 17 <u>年度</u>（2005 <u>年度</u>）から令和 2 <u>年度</u>（2020 <u>年度</u>）にかけての 15 年間に、卸売・小売業、製造業、建設業、農林漁業の占める割合が縮小しています。一方で、高齢化に対応するように医療・福祉サービス業の構成比が約 1.4 倍大きくなり、また、IT 化の進展に対応するように情報通信業の占める割合も拡大しています（図表 8）。		次に、就業者数の産業別構成比の変化から、日本の産業構造の変化を見ると、平成 17 <u>年</u>（2005 <u>年</u>）から令和 2 <u>年</u>（2020 <u>年</u>）にかけての 15 年間に、卸売・小売業、製造業、建設業、農林漁業の占める割合が縮小しています。一方で、高齢化に対応するように医療・福祉サービス業の構成比が約 1.4 倍大きくなり、また、IT 化の進展に対応するように情報通信業の占める割合も拡大しています（図表 8）。	

新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P.10 （2）地理的条件の修正 京都市営地下鉄の追記、JR 奈良線複線化の文言修正、周辺地図の修正 （2）地理的条件 本市周辺の道路状況を見ると、京滋バイパス、第二京阪道路、京奈和自動車道等が整備されている他、新名神高速道路においては<u>令和6年度（2024年度）に「大津～城陽」間の、令和9年度（2027年度）に「八幡～高槻」間の</u>開通が予定されています。このように、道路網は充実した環境にあり、物流等の面では恵まれた環境にあります（図表13）。 また、鉄道<u>状況</u>については、JR西日本、京阪電気鉄道、近畿日本鉄道、<u>京都市営地下鉄の4路線が市内に乗り入れ、14の駅があるなど鉄道網が充実しており、広域ネットワークの面でも恵まれた環境にあります（図表13）。</u>さらに、<u>JR西日本の奈良線は令和5年（2023年）に京都駅から城陽駅までが複線化され、宇治市域は全線複線化となる予定です。</u> 現在、京都駅から宇治駅までは快速を利用した場合17分と<u>至近距離</u>にあり、主に京都市域のベッドタウンとしても発展してきました。これら公共交通の利便性の高さに加え、歴史的な遺産や自然環境も豊かであることから、本市は居住地域としても魅力的な地域であると言えます。 （図表13）宇治市の周辺地図	（2）地理的条件 本市周辺の道路状況を見ると、京滋バイパス、第二京阪道路、京奈和自動車道等が整備されている他、<u>令和5年（2023年）には新名神高速道路の</u>開通が予定されています。このように、道路網は充実した環境にあり、物流等の面では恵まれた環境にあります（図表13）。 また、<u>鉄道については、</u>JR西日本、京阪電気鉄道、近畿日本鉄道<u>等の路線があり、</u> <u>JR西日本の奈良線は令和5年（2023年）までに京都駅から宇治市域までが完全複線化される予定です。</u> <u>現在、京都駅から宇治駅までは快速を利用した場合17分と至近の距離</u>にあり、主に京都市域のベッドタウンとしても発展してきました。これら公共交通の利便性の高さに加え、歴史的な遺産や自然環境も豊かであることから、本市は居住地域としても魅力的な地域であると言えます。 （図表13）宇治市の周辺地図

新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P. 12 （図表 15）データ更新による修正 ※令和２年国勢調査における人口移動集計（男女・年齢別集計）は 令和４年２月公表予定	(図表 15) 宇治市の年齢階級別人口の社会増減推移 転入超過数（人） 1,000 800 600 400 200 0 -200 -400 -600 -800 -1,000 25～29歳→30～34歳 30～34歳→35～39歳 35～39歳→40～44歳 40～44歳→45～49歳 45～49歳→50～54歳 昭和55年→昭和60年（1980年→1985年） 昭和60年→平成2年（1985年→1990年） 平成2年→平成7年（1990年→1995年） 平成7年→平成12年（1995年→2000年） 平成12年→平成17年（2000年→2005年） 平成17年→平成22年（2005年→2010年） 平成22年→平成27年（2010年→2015年） 資料：総務省「国勢調査」
P. 20 京都府南部地域における有効求人倍率悪化に伴う修正 京都府の南部地域における職業別の求職動向を見ると、専門的・技術的職業、サービスの職業、販売の職業、輸送・機械運転の職業、生産工程の職業、建設・採掘の職業で<u>大幅に求職者が不足しているのに対し、事務的職業では大幅に求人数が不足しています。また、福祉関連の職業では求職者が不足しているなど、</u>職業によって過不足の状況が大きく異なっています（図表 30）。	京都府の南部地域における職業別の求職動向を見ると、専門的・技術的職業、サービスの職業、販売の職業、輸送・機械運転の職業、生産工程の職業、建設・採掘の職業で<u>大幅な求職者不足であるのに対し、事務的職業では大幅な求人不足になっています。また、業種面から福祉関連の職業では求職者不足となっています。このように、労働市場全体では大幅な求職者不足の状況にあるものの、</u>職業によって過不足の状況が大きく異なっています（図表 30）。

新（最終案）		旧（パブリックコメント時点）																																																																			
P. 21 障害者雇用の追記																																																																					
（４）雇用の確保や人材の育成 生産年齢人口の減少や人材獲得競争の激化等により、市内の事業所において雇用の確保は重要な課題となっています。令和３年度に実施した市内事業所へのアンケートからは、特に製造業、建設業、飲食業及びサービス業において「人材の確保」に対する支援を求める声が多く聞かれます。 平成 30 年度に実施した市内事業所へのアンケートからは、「単純労働力の確保」以上に「技術や知識を持つ人材の確保」を宇治市における地域的な課題としてあげている事業者が多く見られました。産業分野によって労働力の過不足状況や求められる人材が大きく異なるため、適切な雇用マッチングや人材育成を進める必要があります。加えて、働き方改革を進める等、職場環境の整備も必要となっています。<u>また、障害者雇用の促進を図るため、これらの取組において関係機関と連携していく必要があります。</u>		（４）雇用の確保や人材の育成 生産年齢人口の減少や人材獲得競争の激化等により、市内の事業所において雇用の確保は重要な課題となっています。令和３年度に実施した市内事業所へのアンケートからは、特に製造業、建設業、飲食業及びサービス業において「人材の確保」に対する支援を求める声が多く聞かれます。 <u>また、</u>平成 30 年度に実施した市内事業所へのアンケートからは、「単純労働力の確保」以上に「技術や知識を持つ人材の確保」を宇治市における地域的な課題としてあげている事業者が多く見られました。産業分野によって労働力の過不足状況や求められる人材が大きく異なるため、適切な雇用マッチングや人材育成を進める必要があります。加えて、働き方改革を進める等、職場環境の整備も必要となっています。																																																																			
P. 22 文言修正																																																																					
（８）産業の交通基盤の整備 平成 30 年度に実施した市内事業所へのアンケートでは、東西南北への交通の要衝にあり、京都市から近いことを宇治市の地理的な利点として考えている事業所が多い一方で、市内道路の渋滞や公共交通機関の不足等を課題として考えている事業所も多く見られます。そのため、新名神高速道路の全線開通の機会を活かした広域道路ネットワークの充実や市内の交通渋滞対策による都市基盤の強化が必要です。		（８）産業の共通基盤の整備 平成 30 年度に実施した市内事業所へのアンケートでは、東西南北への交通の要衝にあり、京都市から近いことを宇治市の地理的な利点として考えている事業所が多い一方で、市内道路の渋滞や公共交通機関の不足等を課題として考えている事業所も多く見られます。そのため、新名神高速道路の全線開通の機会を活かした広域道路ネットワークの充実や市内の交通渋滞対策による都市基盤の強化が必要です。																																																																			
P. 29 ３年間の取組修正																																																																					
＜３年間の取組＞ <table><tr><th rowspan="2">取組の指標</th><th rowspan="2">目 標</th><th colspan="3">実績</th></tr><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3 見込</th></tr><tr><td>起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数</td><td>4 回/年</td><td>4 回</td><td>8 回</td><td>5 回</td></tr><tr><td>新たな起業拠点の整備</td><td>1 か所以上</td><td>検討</td><td>うじらば開設</td><td>－</td></tr><tr><td>起業家を HUB とした異業種交流会の開催</td><td>2 回/年</td><td>1 回</td><td>1 回</td><td><u>1 回</u></td></tr><tr><td>創業支援補助金の件数</td><td>計 15 件</td><td>申請 8 件 採択 6 件</td><td>申請 20 件 採択 6 件</td><td>申請 16 件 採択 6 件</td></tr><tr><td>企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)</td><td>市外企業への訪問</td><td>実施</td><td>実施</td><td>実施</td></tr></table>		取組の指標	目 標	実績			R1	R2	R3 見込	起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数	4 回/年	4 回	8 回	5 回	新たな起業拠点の整備	1 か所以上	検討	うじらば開設	－	起業家を HUB とした異業種交流会の開催	2 回/年	1 回	1 回	<u>1 回</u>	創業支援補助金の件数	計 15 件	申請 8 件 採択 6 件	申請 20 件 採択 6 件	申請 16 件 採択 6 件	企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)	市外企業への訪問	実施	実施	実施	＜３年間の取組＞ <table><tr><th rowspan="2">取組の指標</th><th rowspan="2">目 標</th><th colspan="3">実績</th></tr><tr><th>R1</th><th>R2</th><th>R3 見込</th></tr><tr><td>起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数</td><td>4 回/年</td><td>4 回</td><td>8 回</td><td>5 回</td></tr><tr><td>新たな起業拠点の整備</td><td>1 か所以上</td><td>検討</td><td>うじらば開設</td><td>－</td></tr><tr><td>起業家を HUB とした異業種交流会の開催</td><td>2 回/年</td><td>1 回</td><td>1 回</td><td><u> </u></td></tr><tr><td>創業支援補助金の件数</td><td>計 15 件</td><td>申請 8 件 採択 6 件</td><td>申請 20 件 採択 6 件</td><td>申請 16 件 採択 6 件</td></tr><tr><td>企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)</td><td>市外企業への訪問</td><td>実施</td><td>実施</td><td>実施</td></tr></table>		取組の指標	目 標	実績			R1	R2	R3 見込	起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数	4 回/年	4 回	8 回	5 回	新たな起業拠点の整備	1 か所以上	検討	うじらば開設	－	起業家を HUB とした異業種交流会の開催	2 回/年	1 回	1 回	<u> </u>	創業支援補助金の件数	計 15 件	申請 8 件 採択 6 件	申請 20 件 採択 6 件	申請 16 件 採択 6 件	企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)	市外企業への訪問	実施	実施	実施
取組の指標	目 標			実績																																																																	
		R1	R2	R3 見込																																																																	
起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数	4 回/年	4 回	8 回	5 回																																																																	
新たな起業拠点の整備	1 か所以上	検討	うじらば開設	－																																																																	
起業家を HUB とした異業種交流会の開催	2 回/年	1 回	1 回	<u>1 回</u>																																																																	
創業支援補助金の件数	計 15 件	申請 8 件 採択 6 件	申請 20 件 採択 6 件	申請 16 件 採択 6 件																																																																	
企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)	市外企業への訪問	実施	実施	実施																																																																	
取組の指標	目 標	実績																																																																			
		R1	R2	R3 見込																																																																	
起業ニーズ掘り起しのための創業塾等の開催数	4 回/年	4 回	8 回	5 回																																																																	
新たな起業拠点の整備	1 か所以上	検討	うじらば開設	－																																																																	
起業家を HUB とした異業種交流会の開催	2 回/年	1 回	1 回	<u> </u>																																																																	
創業支援補助金の件数	計 15 件	申請 8 件 採択 6 件	申請 20 件 採択 6 件	申請 16 件 採択 6 件																																																																	
企業誘致活動(立地ニーズ調査のフォロー)	市外企業への訪問	実施	実施	実施																																																																	

新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P.31 産業振興会議の意見反映（産業戦略の取組の方向性にデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に関する表現を追記） （１）市内産業の進化・発展 “U”（U p g r a d e） 平成31年3月に産業戦略を策定し、宇治市と宇治商工会議所が連携して市内事業者支援を行う「産業支援拠点宇治NEXT」を開設し、今後の市内事業者支援の基盤体制を構築し、市内製造業者が自社の製品や技術をPRし新たな販路開拓を行う展示会への出展支援や新型コロナウイルス感染症による影響を受けた事業所への支援を実施してきました。 <u>今後もさらに、市内産業のさらなる成長、発展に向けて支援することに重点を置き、社会や経済構造の変化に応じた事業や経営方法への転換のほか、設備投資やDXの推進、働き方の改革に向けた取組を促進します。あわせて、市内の事業所や商店街、お茶等の特産品や観光資源、多様な人材や地理的な利点、自然環境等、市内の様々な地域資源を活用して競争力を高め、市外からの資金の流れを増やすことを目指します。</u> また、平成31年3月に産業戦略を策定した際、市内事業所へのアンケートの結果等から、特に市内製造業の移転・拡張用地が不足していることが、成長を阻害する要因の一つとなっていることが明らかとなりました。そこで、円滑な操業や事業用地の拡張、工場の増設等のため、新たな工業用地の確保に向けて取り組みを行ってきました。 <u>引き続き、新たな工業用地の確保については、都市計画マスタープラン（令和4年度策定予定）で示された産業立地検討エリアのうち優先候補地（国道24号沿道地区）について関係機関との調整等を行うとともに、他の候補地についてはその可能性等について調査・検討を行います。</u>	（１）市内産業の進化・発展 “U”（U p g r a d e） 平成31年3月に産業戦略を策定し、宇治市と宇治商工会議所が連携して市内事業者支援を行う「産業支援拠点宇治NEXT」を開設し、今後の市内事業者支援の基盤体制を構築し、市内製造業者が自社の製品や技術をPRし新たな販路開拓を行う展示会への出展支援や新型コロナウイルス感染症による影響を受けた事業所への支援を実施してきました。 また、平成31年3月に産業戦略を策定した際、市内事業所へのアンケートの結果等から、特に市内製造業の移転・拡張用地が不足していることが、成長を阻害する要因の一つとなっていることが明らかとなりました。そこで、円滑な操業や事業用地の拡張、工場の増設等のため、新たな工業用地の確保に向けて取り組みを行ってきました。 <u>引き続き、市内産業のさらなる成長、発展に向けて支援することに重点を置き、社会や経済構造の変化に応じた事業や経営への転換を促進します。また、新たな工業用地の確保については、次期都市計画マスタープラン（全体構想）で示された産業立地検討エリアのうち優先候補地（国道24号沿道地区）について関係機関との調整等を行うとともに、他の候補地についてはその可能性等について調査・検討を行います。さらに、市内の事業所や商店街、お茶等の特産品や観光資源、多様な人材や地理的な利点、自然環境等、市内の様々な地域資源を活用して競争力を高め、市外からの資金の流れを増やすことを目指します。</u>

新（最終案）	旧（パブリックコメント時点）
P. 51 図表の時点修正 全国及び京都府における新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況と市が実施した主な事業者支援施策（令和４年１月末現在）  The graph displays daily new infections in Japan (left axis, blue bars) and Kyoto Prefecture (right axis, red line). It marks four periods of emergency declarations in Kyoto: Jan 14-Feb 28, Apr 17-May 21, Apr 25-Jun 20, and Aug 20-Sep 30. Below the graph, a timeline lists support measures: Small Business Continuation Support, Business Grant, Utsunomiya Coupon, Small Business Improvement Emergency Support, Small Business Revitalization Support (Downtown), Downtown Sales Promotion Support, Small Business Infection Prevention Support, Exhibition Support, and Takeout Information.	全国及び京都府における新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況と市が実施した主な事業者支援メニュー（令和３年１０月末現在）  This graph shows infection trends up to Sep 2021. It highlights three emergency declaration periods in Kyoto: Apr 17-May 21, Jan 14-Feb 28, and Apr 25-Jun 20. The support menu below includes: Small Business Continuation Support, Business Grant, Utsunomiya Coupon, Small Business Improvement Emergency Support, Small Business Revitalization Support (Downtown), Downtown Sales Promotion Support, Small Business Infection Prevention Support, Exhibition Support, and Takeout Information.

新（最終案）		旧（パブリックコメント時点）																			
P. 53 事業概要の追加と移動																					
・売上回復・販路拡大への支援 宇治のお店おうえんクーポン（プレミアム付デジタルクーポン）の実施 （概要）新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の売上回復を支援するため、<u>令和２年度はプレミアム率 30%、令和３年度はプレミアム率 40%の「宇治のお店おうえんクーポン」を発行</u> （対象店舗）市内で営業している店舗（大企業・チェーン店・フランチャイズ店・スーパー・コンビニエンスストア除く。ただし、単一店舗のみを経営する小規模スーパーは対象） 商店街等販売促進事業支援補助金 （概要）商店街等が実施する消費喚起セールや商品券発行等の販売促進事業を補助 <u>（補助率等）</u>補助率：3/4、上限額 1, 500 千円 <u>商店街等にぎわい創出支援事業補助金</u> <u>（概要）商店街等や２以上の中小企業等で構成された団体が実施する、人の流れを創出するイベントや消費喚起・販売促進などの取組への補助</u> <u>（補助率等）</u>補助率：3/4、上限額 2, 000 千円		・事業者が実施する事業継続に対する取組への補助 商店街等販売促進事業支援補助金 （概要）商店街等が実施する消費喚起セールや商品券発行等の販売促進事業を補助 <u>（給付額）</u>補助率：3/4、上限額 1, 500 千円 ・売上回復・販路拡大への支援 宇治のお店おうえんクーポン（プレミアム付デジタルクーポン）の実施 （概要）新型コロナウイルス感染症の影響を受ける市内事業者の売上回復を支援するため、<u>プレミアム率 30%の「宇治のお店おうえんクーポン」を発行</u> （対象店舗）市内で営業している店舗（大企業・チェーン店・フランチャイズ店・スーパー・コンビニエンスストア除く。ただし、単一店舗のみを経営する小規模スーパーは対象）																			
P. 57 改定の経過を時点修正																					
<table><tr><th>日 程</th><th>会 議 等</th><th>内 容</th></tr><tr><td>令和４年２月 <u>４日</u></td><td>第４回産業振興会議</td><td><u>○子育てしやすい働き方の実現や働き方改革についての取組（プロニクス株式会社）</u> ○宇治市産業戦略 <u>令和３年度改定</u>（最終案）について</td></tr><tr><td>令和４年３月 <u>４日（予定）</u></td><td>市民環境常任委員会</td><td>○宇治市産業戦略 <u>改訂版</u>（最終案）について</td></tr></table>		日 程	会 議 等	内 容	令和４年２月 <u>４日</u>	第４回産業振興会議	<u>○子育てしやすい働き方の実現や働き方改革についての取組（プロニクス株式会社）</u> ○宇治市産業戦略 <u>令和３年度改定</u> （最終案）について	令和４年３月 <u>４日（予定）</u>	市民環境常任委員会	○宇治市産業戦略 <u>改訂版</u> （最終案）について	<table><tr><th>日 程</th><th>会 議 等</th><th>内 容</th></tr><tr><td>令和４年２月 ____</td><td>第４回産業振興会議</td><td>○宇治市産業戦略（最終案）について</td></tr><tr><td>令和４年３月 ____</td><td>市民環境常任委員会</td><td>○宇治市産業戦略（最終案）について</td></tr></table>		日 程	会 議 等	内 容	令和４年２月 ____	第４回産業振興会議	○宇治市産業戦略（最終案）について	令和４年３月 ____	市民環境常任委員会	○宇治市産業戦略（最終案）について
日 程	会 議 等	内 容																			
令和４年２月 <u>４日</u>	第４回産業振興会議	<u>○子育てしやすい働き方の実現や働き方改革についての取組（プロニクス株式会社）</u> ○宇治市産業戦略 <u>令和３年度改定</u> （最終案）について																			
令和４年３月 <u>４日（予定）</u>	市民環境常任委員会	○宇治市産業戦略 <u>改訂版</u> （最終案）について																			
日 程	会 議 等	内 容																			
令和４年２月 ____	第４回産業振興会議	○宇治市産業戦略（最終案）について																			
令和４年３月 ____	市民環境常任委員会	○宇治市産業戦略（最終案）について																			
その他																					
■ 宇治市産業戦略 令和３年度改定から宇治市産業戦略 改訂版へと名称を変更したことに伴う文言修正 ■ 産業支援拠点「宇治NEXT」、「産業支援拠点 宇治NEXT」を、産業支援拠点「宇治NEXT」に統一 ■ 産業交流拠点「うじらぼ」、「産業交流拠点うじらぼ」を、産業交流拠点「うじらぼ」に統一 ■ 事業者向けアンケート結果について記載誤り２ヶ所を修正（重複カウント） ■ 次期都市計画マスタープラン（全体構想）を都市計画マスタープラン（令和４年度策定予定）に変更																					